

ヘルスケア・マネジメント ・イノベーションのための コミュニティ・ケア勉強会

慶應義塾大学経営管理研究科ヘルスケア・マネジメント・イノベーション寄附講座では、全国の地域医療・介護の連携の事例を収集することにより、医療政策から多職種連携まで、ヘルスケアにおける新たな価値の創出や社会変容に繋げるための取り組みを行っています。

この度、地域看護専門看護師の山岸暁美さんを久し振りに鶴岡にお招きして、コミュニティ・ケアの勉強会を開催することに致しました。

庄内プロジェクト以降、鶴岡の地域緩和ケア、地域包括ケアはどのように発展してきたのか、山岸さんと一緒に振り返りましょう！

日時：平成28年2月21日（日）14:00～17:00

（開場 13:30～）

場所：鶴岡メタボロームキャンパス レクチャーホール

（鶴岡市覚岸寺字水上246-2）

どなたでも参加できます。コミュニティ・ケアや緩和ケアに関心のある方、庄内プロジェクトでお世話になった山岸さんに会いたい方、大歓迎です。医療・介護関係者のみならず、一般市民のご参加も歓迎します。

挨拶 三原一郎（鶴岡地区医師会会長）

プログラム1 （14:05～）

地域包括ケア時代の緩和ケア

報告① コミュニティケアの最新動向

山岸暁美（浜松医科大学）

報告② 英国の緩和ケアから見えること

大石愛（エディンバラ大学）

報告③ 庄内プロジェクトとその後

鈴木聡（鶴岡市立荘内病院）

報告④ 鶴岡地区の地域連携の進化

遠藤貴恵（鶴岡地区医師会地域医療連携室ほたる）

プログラム2 （15:45～）

コミュニティの居場所とwell-being

報告① コミュニティの居場所ー全国の先進事例の紹介

秋山美紀（慶應義塾大学）

報告② 庄内プロジェクトからケアハウス「いっしょいよ」を立ち上げるまで

剣持朝子（ケアハウス「いっしょいよ」）

報告③ 連携コワーキングスペース「みどりまち文庫」の挑戦

鈴木哲（株式会社ストローハット）

総合討論

進行： 武林亨（慶應義塾大学）

まとめ

新村和哉（国立保健医療科学院）ほか

主催：慶應義塾大学経営管理研究科ヘルスケア・マネジメント・イノベーション寄附講座



山岸暁美さん



大石愛さん